

レアメタル・レアアース資源評価



渡辺 寧

Yasushi Watanabe

教授 博士（理学）

国際資源学研究科 資源地球科学専攻

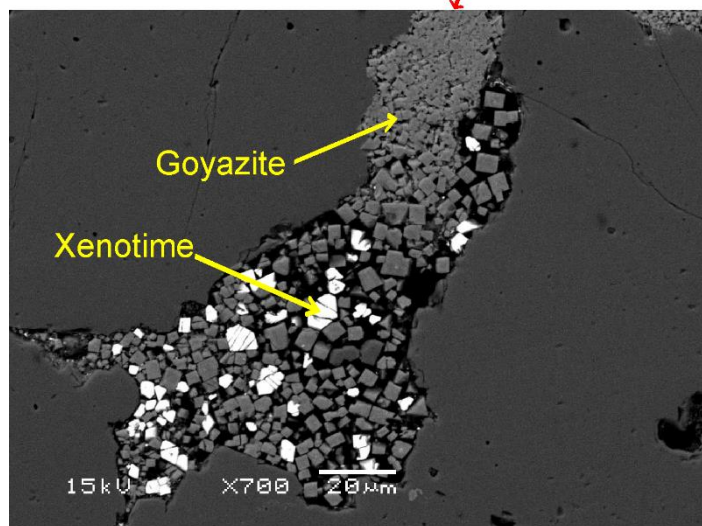
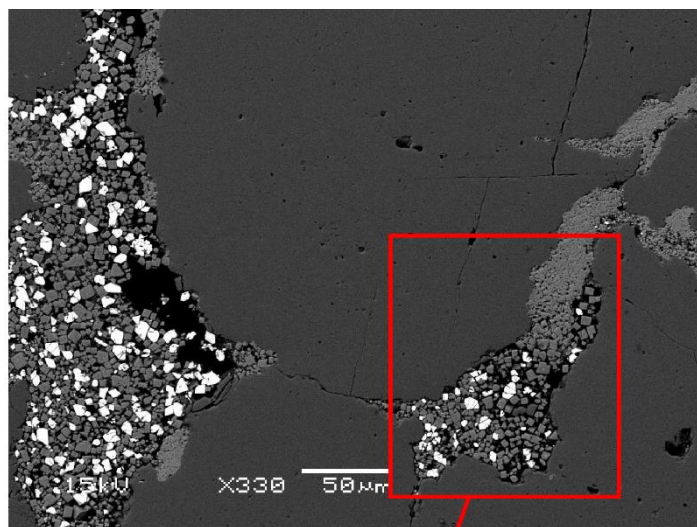
研究キーワード

資源、評価、レアメタル、レアアース

研究概要

ハイテク機器等に使用されるレアメタルやレアアースの多くは鉱石中の元素含有量が少量であり、鉱石や鉱物中での産状がよく分からないことがあります。私たちの研究室では、これらの元素の野外での産状調査、鉱石中、鉱物中での存在形態をX線回折装置、蛍光X線分析装置、光学顕微鏡、SEM-EDSやEPMA、LA-ICP-MSを用いて明らかにし、資源開発に向けた選鉱・精錬試験に資するデータを提供します。

アタバスカ堆積盆(カナダ)中のレアアース
鉱微地の砂岩中のレアアース鉱物(xenotime)
の産状



予想される応用例

鉱山廃滓やスラグ中のレアメタル・レアアースの存在形態の解明と資源としての評価。

産業界へのアピールポイント

これまで世界各地(アフリカ、ヨーロッパ、アジア、豪州、北米、南米等)で調査を行ってきた実績があります。